

# 事務事業評価シート(平成21年度)

(ソフト事業)

(A面)

1 事務事業の概要 <Plan①>		担当課		課長名	記入者
事務事業名		新規・継続	事業開始年度	完了予定年度	
公民館講座事業		新規 <input type="radio"/> 継続	年度 <input type="radio"/> H20以前	年度 <input type="radio"/> 未定	
事務事業の体系					
計画掲載	多可町総合計画	(章) 2 笑顔でつつむ、あったかいまち	(節) 2 学ぼう、活かそう		
	個別計画	(基本計画) 生涯学習を推進する			
根拠法令・条例・要綱等			事業区分(該当する区分に「○」)		
			<input type="radio"/> ソフト事業	施設の維持管理	
			<input type="radio"/> 義務的事業	内部管理事務	
事務事業の具体的内容			<input type="radio"/> 建設・整備事業	計画などの策定	
公民館講座の開催			補助金の支給		有 <input type="radio"/> 無
			委託	全部委託	一部委託
			<input type="radio"/> 委託なし(全部直営)		

2 事務事業の目的 <Plan②>		
対象 (働きかける相手・誰が・もの)	受益者 (誰を・何を)	意図 (どういう状態にしたいのか)
町民	町民	誰でも学べる多彩で身近な住民ニーズを取り入れた講座の開催

3 事務事業にかかる予算細目 <Plan③>				会計名				一般	会計
細目名	社会教育推進事業			細目名				細目名	
予算コード	款	項	目	大事業	予算コード	款	項	目	大事業
	10	5	2	1					

4 事務事業実施にかかるコスト <Do①>						
事務事業・人員		単位	20年度 決算	21年度 見込	22年度 計画	備考 (全体事業費など)
総コスト			11,419	10,943	11,612	
コストの内訳	直接事業費	千円	3,868	3,652	4,032	
	所属内間接費		100	90	90	
	人件費		7,451	7,201	7,490	
	投入人員	正職員 嘱託員	人/年	1.16	1.06	1.06
財源内訳	国・県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源	千円	11,419	10,943	11,612	

5 事務事業の手段<Plan④>と活動指標 <Do②>								
事務事業を構成する業務	手段 (事務事業整理シートより)		活動指標 (手段の数値化)		単位	20年度 実績	21年度 見込	22年度 目標
1 公民館講座	講座生を募集し、定期的に講座を実施する		公民館講座開催		回	550	500	638
2 公民館出前講座			公民館出前講座開催		回	11	11	11
3 社会教育講座			社会教育講座開催		回	16	13	15

(ソフト事業) (B面)

事務事業名 [ 公民館講座事業 ]

6 事務事業の実績 <Do③>		20年度実績	21年度見込	22年度目標	備考 (成果指標の考え方・計算方法)
成果指標(意図の数値化)	単位				
受講生人数	人	580	540	640	

7 事務事業の事後評価 <Check>		(ソフト事業)				担当の把握している課題
チェック項目		該当項目に「○」				
必要性	需要への 対応性	住民ニーズは	<input type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 高くない	<input type="radio"/> 把握なし	
		緊急性は	<input type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 高くない	<input type="radio"/> 把握なし	
		利用者・対象者数は	<input type="radio"/> 増加	<input type="radio"/> 減少	<input type="radio"/> 横ばい	
		他市町と比較して対象者に見直しの余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし	
	町の関与 の必要性	民間の事業(サービス)との競合は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし	
	国や県の事業(サービス)との重複は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし		
妥当性	サービス 水準の 妥当性	事業開始時から社会環境の変化は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし	
		環境変化によるサービス水準の見直しの余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし	
		他市町と比較してサービス水準の見直しの余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし	
	連携の 可能性	他課で類似の事業は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> あるが困難	
		他の事業と統合できる可能性は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> あるが困難	
民間や他の行政機関と連携できる可能性は		<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> あるが困難		
	市民団体・ボランティアなどと協働できる余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> あるが困難		
効率性	手段・ プロセス の効率性	事務事業を構成する業務に見直しの余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし	
		コスト削減の観点から実施方法を見直す余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし	
		サービス向上の観点から実施方法を見直す余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし	
		受益者負担を見直す余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> 把握なし	
有効性	目標の 達成度	成果指標が明らかで	<input type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> 把握なし	
		前年より成果が上がって	<input type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない	<input type="radio"/> 横ばい	
	持続の 可能性	継続することによる効果は	<input type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 高くない	<input type="radio"/> 測定困難	
		世代間負担の公平性、社会的平等性が保たれて	<input type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない	<input type="radio"/> 測定困難	
		事業の休・廃止による住民への影響は	<input type="radio"/> 大きい	<input type="radio"/> 大きくない	<input type="radio"/> 測定困難	
市場化の 可能性	既に全部委託済	<input type="radio"/> 更なる委託化が可能である	<input type="radio"/> 委託化の余地があり	<input type="radio"/> 委託化は不可能		
	市場化テストの導入について検討する余地がある	<input type="radio"/> 市場化テストの導入を検討する余地はない				
改善の可能性		<input type="radio"/> 1.改善の余地はない		<input type="radio"/> 2.改善の余地がややある		
		<input type="radio"/> 3.改善の余地が多い		<input type="radio"/> 4.抜本的な見直しが必要		

## 事務事業評価書

### 8 改善提案と今後の改善の方向性 <Action> 公民館講座事業

職場からの意見(担当者)									
(課題の解決についての提案など)  費用対効果を考え、講座の見直しを行っています。									
担当課長評価									
(課長としてこの事業をどのようにしていきたいか) 方向としては講座開設条件のを見直しを行い、合わせて自立できる講座についてはサークルへ移行させる。又、各公民館単位で実施している、社会教育講座については一本を図る。 サークル化に向けて、講師・講座生と協議をすすめる。									
所管評価		1. 重点的に継続		2. 現状のまま継続	○	3.内容を見直しながら継続		4. 縮小を検討	
		5. 統合・連携を検討		6. 休止・廃止を検討		7.終了・完了	内部評価	3	
教育長評価									
(教育長としてこの事業をどのようにしていきたいか)  内容等を見直しながら、充実させる必要のあるところには力を入れ、受講生を増加させたい。									
事業評価		1. 重点的に継続		2. 現状のまま継続	○	3.内容を見直しながら継続		4. 縮小を検討	
		5. 統合・連携を検討		6. 休止・廃止を検討		7.終了・完了			
評価委員コメント									
講師・講座生との話し合いを密に行い、サークル化を検討すべきである。									